

北海道帯広盲学校 支援部だより 第76号



令和7年（2025年）

8月29日（金）発行

〒080-2475

帯広市西25条南2丁目9番地1

TEL 0155(37)2028

FAX 0155(37)3768

学校ホームページ <http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp>

網走市 乳幼児支援に係る 帯広盲学校専門支援について



①「網走市保健センター」職員のみなさま



↑②2019年網走市保健センターで説明する佐古校長（当時）

① 網走市各機関との連携の起点 【令和元年（2019）】

帯広盲学校と網走市の各機関との連携の起点は、6年前にさかのぼります。上記②の写真のように、令和元年（2019年）に当時の佐古校長と網走市保健センターに訪問させていただき、帯広盲学校の教育内容やセンター機能について説明させていただいたのが始まりです。当時の説明会に参集いただいたのは、網走市健康福祉部健康推進課、網走市教育委員会学校教育部、網走市こども発達支援センター等各機関の職員の皆様でした。

② コロナ禍の中での網走市での屈折検査体験会＋オンライン連携 【令和2年（2020）～】

今でこそ、道東地域の全ての市町村で導入されている屈折検査ですが、令和2年当時に道内で屈折検査を導入している自治体は鶴居村・江別市・苦小牧市・旭川市の4市村のみでした。コロナ禍で管外での活動が制限される中でしたが、網走市に訪問し屈折検査の体験会を行いました。また翌令和3年（2021年）にはZoomを活用したオンライン連携で主に、屈折検査の検査結果の読みとりについて保健師の皆様と学習会を実施しました。

③ 5年ぶりに再開した直接訪問～網走市乳幼児に係る盲学校専門支援へ

令和6年6月から、網走市健康福祉部子育て支援課を中心とした各課と連携協議を重ねる中で、担当職員の皆様の熱意とご尽力があり、令和7年度から「網走市乳幼児に係る盲学校専門支援」事業が開始されることになりました。

④ 網走市乳幼児に係る盲学校専門支援について

網走市保健センターを会場に、網走市在住で先天的に視覚に障がいがある幼児及びそのご家族への支援また乳幼児健診の結果等により視覚に関する支援が必要となるケースへの支援を行います。

今年度は以下の日程で事業がされています。

(1) 令和7年 7月29日（火）～ 7月30日（水）

(2) 令和7年 11月27日（木）～ 11月28日（金）

(3) 令和8年 3月26日（木）～ 3月27日（金）

○網走市乳幼児に係る盲学校専門支援について、上記①②③④に経緯とともに事業の概要を要約させていただきました。今年度から新たに始まった事業ですが、今後も1回1回の支援を大切に、誠実に丁寧に支援させていただきたいと思います。網走市の皆様どうぞよろしくお願ひいたします。
(文責 土屋)